



【本校の教育目標】
ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
～やる気・気づき・根気・絆をはぐくむ安久ならではの教育～

「一歩前進」 安久小学校便り

平成31年
2月26日発行

租税教室



平成2月8日(金)、第6学年の児童を対象に租税教室を開催しました。公益社団法人「都城法人会青年部」の方々(部会長(株)富田美装の富田和美様他9名)を講師として招聘し、ワークショップ型の授業を行いました。講師は、企業の代表取締役や社長、弁護士の方々でしたが、大変丁寧に分かりやすく指導してくださいました。

まず、「税とは？」という問いから始まり、各グループがテーマに沿って「街づくりワーク」を行いました。税金を使って、学校や病院等、必要な施設をつくっていくという内容でした。まとめでは、グループの発表を行い、街づくりの難しさや税金の大切さ(必要性)について実感することができたようでした。下は、授業後の児童の感想です。【気づき】

子どもから老人まで住みやすくなるように、みんなで考えてつくりました。
6年 甲斐 ●●

一つ買うのに10億円以上の税金を使うことが分かった。税金で街を支えていることが分かった。
6年 石原 ●●

いろいろな施設をつくるのは簡単ではないことが分かった。これからは、お金(税金)のことも考えていきたい。
6年 肥後 ●●



2月9日(土)、宮崎市のメディキット県民文化ホールで、第60回宮崎県PTA研究大会宮崎市・東諸県郡大会が開催されました。大会スローガンは、「家庭、学校、地域とともに育てよう!心豊かでたくましい明日を担う子ども」、研究テーマは、「ともに学び・実践し・向上するPTA活動」です。

最初に、アトラクションとして、宮崎西中学校吹奏楽部によるマーチングがありました。洗練された素晴らしい演奏と動きでした。

次に、生目台東小学校PTAによる「ネットモラル・メディアリテラシーを高める取組～実態調査から見えてくるもの～」と、吾田中学校PTAによる「ともに助け合う、充実した学校生活を支援するPTA活動の在り方～協働・共感し、互いに認め合う社会の基盤づくりをめざして～」の研究発表がありました。危険なネット社会への対応として、実態調査から見た児童のネットモラル・メディアリテラシーの向上の必要性を訴える内容【気づき】と生徒の学校生活を支援するPTA活動【絆】についての内容でした。

その後、柄本舞衣子氏によるハープ演奏、最後に、杉山美沙子氏による講演「共有～共に学ぶ大切さと子どもの可能性を伸ばす黄金の十か条～」がありました。その十か条は、右のとおりです。この研究大会には、休日を返上して、堀之内大介PTA会長と西木場直美教頭が参加してくださいました。

- 黄金の十か条**
- 1 互いを尊重し合うことの大切さ
 - 2 求められていることの大切さ
 - 3 「気づく」ことの大切さ
 - 4 「同じことを続ける」ことの大切さ
 - 5 「正しい答え」は一つではないことの大切さ
 - 6 「絶対評価である」ことの大切さ
 - 7 何でも「楽しくしてしまう」ことの大切さ
 - 8 「励ます」ことの大切さ
 - 9 「誉める」ことの大切さ
 - 10 「待つ」ことの大切さ

研究授業実施



2月13日(水)2・3校時に、第2学年1組(担任小川聡太郎先生)と第3学年2組(担任上森隆平先生)で、今年度最後の研究授業を実施しました。この研究授業は、教師の指導力向上を図り、児童の学力向上を目指す一環として実施しています。今回は、第2学年が算数「はこの形」の単元で、第3学年が国語「理由が分かるように書こう」の単元で実施しました。

算数は、いろいろな箱を分類して児童の興味関心を高め、本時の課題「はこのめんについてしらべよう。」と焦点化しました。面の形や数が、視覚的にもしっかり分かる授業が展開できました。

国語は、分かりやすい説明文を書くポイントをしっかりと押さえた上で、本時の課題「ポイントを使って、説明文を書こう。」に導きました。例示を参考にして、自分なりに絵文字の説明文を書くことができました。

児童を下校させてから、この研究授業の事後研究会を実施しました。授業のよさや改善点を明確にし、今後の指導に役立てるためです。指導歴の違う教師が忌憚のない意見を述べることで、授業力向上の一歩になります。先輩教師からのアドバイスを謙虚に受けとめ、各教師が指導力を磨いていく研修をこれからも実施していきます。【気づき・絆】



盲導犬について学ぼう

薬物乱用防止教室

2月15日(金)2・3校時、第3学年で総合的な学習の時間に、「盲導犬について学ぼう」の授業を実施しました。講師は、三股町在住の**藏元茂志氏**と盲導犬「**クイニョン**」です。

盲導犬の数や歴史、仕事、指示語について詳しく教えていただいた後、実際に盲導犬の誘導で階段を上り下りする様子を見せていただきました。最後に、藏元さんと一緒に歌を歌って別れを惜しみました。【**気づき・絆**】

クイニョンは、すごがかしこいと思いました。わたしは、クイニョンが人間に見えました。もうどう犬を見るのは初めてです。もうどう犬は、家にかえってハーネスをはずすと、あまえると聞きました。くら元さんは、いろいろなことを知っていて、すごいなと思いました。くら元さんは、音楽が大すきと聞きました。だから、みんなで「紙飛行機」を歌ったら、なみだが出そうになっていました。わたしも歌っていると、と中でなみだが出てきました。さびしくて、お別れしたくなかったです。これからも、もっともうどう犬を学んでいきたいと思えます。本当に感動しました。 3年 嶋田 ●●

2月15日(金)5校時、第5学年で上記の授業を実施しました。山内小児科の山内裕子医師を招聘し、「たばこの害」について資料や映像を交えながら、詳しく話をさせていただきました。児童は、自分自身の将来について、心を新たにしようでした。また、親にもたばこを吸ってもらいたくないという気持ちを強くしたようでした。【**気づき**】

未成年者が、たばこを吸ってはいけないというのは知っていたけれど、未成年者が吸っていたところを目撃した大人も(そのままにしていると)罰せられるということを知ることができました。5年 吉元●●

今日、たばこを吸うことの悪さや有害物質の種類などを学習して、大人になったら、たばこを絶対に吸わない方がいいなあと思いました。病気になって死んでしまう可能性もあるから、今日学習できてよかったと思います。さらに、未成年なのに吸ったらもっと悪いので、吸わないようにします。 5年 岩元 ●●



今年度最後の参観日

2月21日(木)午前中に、今年度最後の参観日を実施しました。御多用な中、御出席いただきありがとうございました。

第1学年から第6学年まで、どの学級も1年間の学習のまとめとして、「学習発表会」を実施して

ました。各教科や総合的な学習の時間に調べたり、追求したり、まとめたりしたことの発表や、中には体育でできるようになった技を披露する児童もいました。それぞれの児童が、発表できた嬉しさやできた喜びを笑顔で表している様子が、とても印象的でした。【**やる気**】

懇談では、1年間の反省と各児童に学習内容がどれだけ身に付いたかを調べるCRTの結果を担任が説明しながら、各個人票を配付しました。いかがだったでしょうか。不十分な内容については、今年度の内にはしっかり復習させて、身に付けて欲しいと思います。【**根気**】



- ◇ 都北地区こども造形展 **入賞**
- 第1学年 秋廣 ●●さん
- 第1学年 川崎 ●●さん
- 第2学年 平川 ●●さん
- 第2学年 加治山 ●●さん
- 第3学年 山本 ●●さん
- 第3学年 山下 ●●さん
- 第4学年 岩崎 ●●さん
- 第5学年 吉元 ●●さん
- 第5学年 吉川 ●●さん
- 第6学年 馬上 ●●さん

- ◇ 県こども造形展 **入賞**
- 第4学年 加治山 ●●さん
- 第6学年 中山 ●●さん
- ◇ 宮日ジュニア展 **優良賞** →
- 第5学年 山下 ●●さん
- ◇ 動物作文コンクール **入賞**
- 第4学年 永峰 ●●さん



入賞 おめでとう!